

## 椎骨の構造

一つ一つの椎骨、骨を見てみます。これ（上図）は、腰の骨を二つ重ねてみたところですが、こんなふうにくっついています。前の部分は缶詰のような形をしている。それから後ろは棘突起、椎弓、関節突起などできていて、このようにちょっと複雑な形をしています。前の部分を椎体、後ろの部分を椎弓、あわせて椎骨と呼んでいます。

椎体と椎弓の間に脊髓が通っています。こここの部分は上から見ると穴が開いていて、脊柱管、脊髓が通るところ。それから椎間孔から脊髓神経が出てきます。

椎骨と椎骨は関節でくっついているのですが、関節は大きく分けて二つあって、前の部分は、皆さんよくご存知の椎間板という関節です。後ろの部分が椎間関節というふうに言われています。これは左右1対、椎間板は1つですね。加重の8割くらいが椎間板、10%ずつか椎間関節で受けようになっています。

